

## 平成 22 年度遠野市老人保健特別会計補正予算(第 1 号)の要領

歳入歳出にそれぞれ 5,977 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を 7,784 千円とする。(当初予算と比較して、330.8%の増)

前年度の医療費支出の精算による国庫支出金、県負担金、前年度繰越金を計上する。

歳入では、前年度医療費支出の確定に伴う精算交付金として、国庫支出金 618 千円、県支出金 153 千円の増とし、一般会計繰入金は 148 千円の減とする。繰越金は 5,354 千円の増とする。

歳出では、前年度医療費支出の確定に伴い、支払基金交付金の償還金として 276 千円の増の、一般会計繰出金 5,701 千円の皆増とする。